

様式1

令和7年度 第1回学校運営協議会報告書

学校名	鳥取県立米子養護学校
開催日時	令和7年6月12日(木) 午前10時から正午まで
会場	米子養護学校 応接室

1 開会

2 学校長あいさつ

3 委員・参加者紹介(自己紹介)

- ・学校運営協議会委員
- ・地域学校協働活動推進員
- ・オブザーバー

4 学校参観

案内経路・・・小学部 → 中学部 → 高等部 → プール

【内容】

- ・各学部の学習の参観と教室環境の観察
- ・プール壁画活動前の状況観察

5 学校説明

① R7学校経営方針について(校長)

【内容】

- ・学校運営協議会の説明(県教育委員会パンフレットを使用)
- ・学校経営方針の説明

② R7学校自己評価について(副校長・各学部主事・教務主任・事務長)

【内容】

- ・各学部と各分掌の評価項目、評価の具体項目、目標の説明

【意見】

- ・進路指導部について

鳥取県西部自立支援協議会

- ・進路情報が保護者に伝わりにくいことは、地域の課題でもある。「よりよい暮らし」を医療に配付して診断後にお渡ししてもらうようにしている。

- ・福祉セミナーでも、困り感や今後どうしたら良いのかの相談があったので、こういったことは今後も相談を受けていきたい。
- ・小学部の保護者からは、サービスについて保護者のニーズに合うところがなかなかない、という話を聞く。相談員を通して課題として挙げてもらえば協議会で検討していきたい。

③ 地域における学校の取組について（副校長・各学部主事）

【内容】

- ・各学部の交流、地域学校協働活動、プール壁画プロジェクト
- ・地域学校協働活動では、推進員に担当が連絡して人員収集等の協力を依頼

④ 本校PTA活動について（教頭）

【内容】

- ・スローガン、事業計画、組織図について説明

【意見】

PTA会長

- ・役員はとても活発に意見を言いながら取り組んでいる。

6 意見交換

社会福祉法人養和会、米子サン・アビリティーズ

- ・PTAの学年行事について、中学部の2年生が米子・サン・アビリティーズを利用する予定にしている。他の学部や学年も利用してほしい。
- ・通学時の学校の駐車場問題が少し解消され、以前よりも安全になっている。
- ・学校経営方針の「つながる」がいい。障がいがあるとサポートされる側になりがちだが、応援したり地域課題に取り組んだりするのがいいと思う。

米子警察署蚊屋駐在所

- ・学校周辺の安全を守っていきたい。
- ・校門から車が急に出てくることがあるので、気をつけるようにしてほしい。
- ・通学バスも一方通行で出入りできるようにしたらどうか。

境港市立第二中学校校長

- ・中学校で学習に意欲的に取り組めなかった生徒が、米子養護学校で変わっている。どんな指導をしたら変わるのかを今日の授業で見ていると、支援体制や個々に合った支援を丁寧に行っていること、次のステージを意識した取組があることに気づいたので、中学校でも活かしていきたい。

寿製菓株式会社

- ・授業を参観して、ひとりひとりに寄り添った教育をしているし、社会に出る準備をしっかりしている学校だと思った。
- ・寿製菓として、できることがあれば言ってほしい。

巖公民館館長

- ・きめ細やかな支援をしている。就学に関する学習をしているし、個々への配慮

がある。

- ・学級数が多く、時間割が大変そうな印象がある。
- ・交流の話が出たが、巖公民館の催し物など色々と子どもたちには来てもらいたい。またチラシなどを送りたいと思う。

鳥取県西部自立支援協議会

- ・全体的にクールダウン室が少ない。強度行動障がいへの対応をマンパワーですると強化してしまう。そうならないためにもクールダウン等をするという。
- ・多くの方に、福祉サービスを見学したり利用できたりするように働きかけていきたい。

7 その他

【内容】

第2回 令和7年10月28日（火）午前10時から午前11時30分まで
（予定）

第3回 令和8年 2月24日（火）午前10時から午前11時30分まで
（予定）

学校長よりあいさつ

8 閉会